



IWAMI CHISUIKAN HIGH SCHOOL IWAMI CHISUIKAN HIGH SCHOOL IWAMI

7月11日(火)に1年生を対象に、小谷先生のコーディネートによる人権・同和教育の特別授業を実施しました。今回は東先生のアドバイスでコンセンサスゲームの「NASAゲーム」を班分けで実施しました。NASAゲームとは、月面での不時着という状況を想定し、母船にたどり着くまでの行程に必要なアイテムの優先順位を考えるとというもので、まず自分の意見を提示し、その後、チームで話し合いながら全員で1つの結論を導くという流れで、たとえ対立する意見であっても、しっかりと対話し合意することで、客観的に正しい結論を得ることができるということを発見し、対話の重要性とスキルを身に着けるというものです。どのクラスも楽しく活発に対話しながら活動ができたので良かったです。



研修から学んだこと・感想・・・

様々な意見を持っている人がいて面白かった。自分の意見を伝えることの難しさを感じたので、もっと上手く伝えられるような表現力を持ちたいと思いました。

グループの意見をしっかり聞いて、自分の意見と比較することができました。少しだけ自分の意見が言えたので良かったです。自分の意見と模範解答が意外に違ってびっくりしました。また、こんな授業があれば、自分の意見をもっと出したいと思います。

自分で考えたことを、周りの人に伝えることによって、他の人の考えを聞くことができた。あんまり自分の考えを周りに伝えることがないので、いい経験でした。そしてこれからはもっと自分の考えとかを周りに伝えたり、周りの考えを聞こうと思いました。いい時間でした。またしたいです。

人権学習でみんないろいろな考え方をされていて納得できた。難しい問題に対して、いろんな考え方をしたからめっちゃ頭使った！自分の点数は低かったけど、グループの時にいっぱい意見を取り入れて、点数が上がって他人の意見を取り入れることが大切だと思った。これからも自分の意見ばっかじゃなくて他人の意見も聞き入れていこう！

月に迷ったゲームを体験してみて、1人で生存するために必要なものを考えて順番をつけるより、グループで考えてつけるほうがより正しい順番を決めることができました。グループで考えるほうが意見も違うことがあるし大変なことも多いけど、その分正しい答えに近くなるし、いいと思います。これからは集団の行動や話し合いなどが多いと思うので、そういうところを大切にしていきたいです。